

守山市教育委員会会議録

令和5年第2回臨時会
(令和5年8月22日)

守山市教育委員会

令和5年第2回守山市教育委員会（臨時会）会議録

- 日 時 令和5年8月22日（火）
開会時刻 午後3時00分
閉会時刻 午後4時45分

- 場 所 守山市役所 2階防災大会議室

- 出席委員等 教育長 向 坂 正 佳
委 員 福 田 正 悟 委 員 吉 田 郁 雄
委 員 里 内 緑 委 員 高 倉 直 子

- 説 明 員
教育部長 飯 島 秀 子 教育部次長 川 上 かよ子
教育部次長 寺 井 信 義 教育総務課長 西 藤 安 彦
学校教育課長 地 石 玲 子

<p>教育長</p>	<p style="text-align: right;">(開会：午後 3 時 00 分)</p> <p>只今、定足数に達しておりますから、これより令和 5 年第 2 回教育委員会臨時会を開会いたします。なお、本日、傍聴者が 2 名おられますことを報告いたします。</p> <p>では、これより本日の議事日程により進めます。</p> <p>議第 28 号「令和 6 年度使用教科用図書の採択について」の件を議題と致します。議件について、教育部次長の説明を求めます。</p>
<p>教育部次長 (学校教育課担当)</p>	<p style="text-align: center;">【教育部次長が資料により説明】</p>
<p>教育長</p>	<p>只今、すべての種目の説明を聞きましたが、ご質問等は種目に分けてお伺いします。</p> <p>まずは、小学校通常の学級使用教科書の国語と書写についてご質問等ございませんか。</p>
<p>吉田委員</p>	<p>国語は教科の中でも基本となりますので、複雑で理解しがたいのでは意味がありません。分かりやすく書かれており、SDGs についてもしっかり書かれている光村図書に決まってよかったです。</p> <p>併せて、書写も国語と関連していますので、結果的にですが、同じ光村図書でよかったですと思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>おっしゃるとおり、第二採択地区でも光村図書が圧倒的に分かりやすく出来が良い評価を得ておりました。</p> <p>他にございませんか。</p> <p>それでは、次に小学校通常の学級使用教科書の社会と地図帳についてご質問等ございませんか。</p>
<p>福田委員</p>	<p>イラストや写真はどの出版社も良い仕上がりだと思います。道徳でも学習しますが、社会科の学習の中でも人権について重視すべきだと思います。人権および平和学習について一番丁寧に記載されているのが日本文教出版だと思いますので良いと思います。</p>
<p>教育部次長 (学校教育課担当)</p>	<p>人権については、第二採択地区における独自の観点ですので、全ての教科書において配慮されているかどうか、選定の大きなポイントとなっています。</p>

<p>教育長</p>	<p>第二採択地区も福田委員のご意見と一緒に、日本文教出版が人権および平和についてしっかり記載されていると評価されていました。</p> <p>地図帳のほうはよろしいでしょうか。帝国書院が全体的に見やすく、分かりよいというのが第二採択地区の評価でした。</p> <p>他にございませんか。</p> <p>それでは、次に小学校通常の学級使用教科書の算数についてご質問等ございませんか。</p>
<p>福田委員</p>	<p>私はまず、低学年は取り組みやすく算数が好きになるような内容で、高学年になるにつれて、数学的な考え方に興味を持てるような内容が大切と考えました。その中で、大日本図書、東京書籍および文教出版を評価しました。</p> <p>そこからプログラミング、九九の計算、それから三桁の計算と図形等を含めて検討したところ、大日本図書が良いと思いました。</p>
<p>教育部次長 (学校教育課担当)</p>	<p>東京書籍および文教出版は第2候補に入っておりましたので、福田委員からいただいたご意見が全体的でも同じような評価だったということをご報告させていただきます。</p>
<p>教育長</p>	<p>他にございませんか。</p> <p>それでは、次に小学校通常の学級使用教科書の理科および生活についてご質問等ございませんか。</p>
<p>里内委員</p>	<p>子どもの理科離れが問題視されている中、東京書籍は、子どもたちが主体的に学べるような工夫がされており、全体的に文字が大きいこともあって親しみやすいと思いました。</p>
<p>教育長</p>	<p>理科については、毎回、啓林館か東京書籍のどちらにするかで議論になります。東京書籍は、今おっしゃいましたように、分かりやすく、理科が得意でない先生も進めやすい傾向です。一方で、啓林館は、深く考える項目もありますので、ベテランの教師が奥深いところまで教えられる傾向です。若手教員や理科専門外の先生も多いので、東京書籍にしたほうが授業を進めやすいのではないかとという意見が第二採択地区の中で出ましたので、東京書籍に決定しました。</p>

	<p>生活科も東京書籍は見やすく、生活科と理科は関連している部分が多いので、子どもにとっては使いやすく良いと思います。</p> <p>他にございませんか。</p> <p>それでは、次に小学校通常の学級使用教科書の音楽についてご質問等ございませんか。</p>
高倉委員	<p>教育芸術社の学校行事や季節に関しての歌があって、とてもシンプルでしたので、こちらが良かったと思います。</p>
教育長	<p>教育出版が16分音符と少し難しく、教育芸術社は8分音符と4分音符を使っているので、比較的音楽が苦手な子どもにとっては教育芸術社のほうが良いのではないかというご意見も第二採択地区でありました。</p> <p>他にございませんか。</p> <p>それでは、次に小学校通常の学級使用教科書の図画工作についてご質問等ございませんか。</p>
高倉委員	<p>開隆堂は、イメージを膨らますことや自分で考えるよりも情報を与えられているという感じですか。日本文教は基礎のみ書かれていて、応用は自分で考えるようにと受け取りました。これから自分で考える力を子どもたちが持つためには、やはり自分でイメージをするほうが良いと思いますので日本文教が良いと思いました。</p>
教育部次長 (学校教育課担当)	<p>高倉委員がおっしゃったとおりの意見が各市町で出たので、申し添えておきます。</p>
教育長	<p>開隆堂は1つの作品の完成に向けて作業するしかできないが、日本文教は選択肢が多く、作業している内にイメージが広がっていくと、第二採択地区で意見が出ていました。</p> <p>他にございませんか。</p> <p>それでは、次に小学校通常の学級使用教科書の家庭科についてご質問等ございませんか。</p>
吉田委員	<p>開隆堂はQRコードの部分で先生が教えやすく生徒の理解も深まる</p>

<p>教育部次長 (学校教育課担当)</p>	<p>と印象を受けましたが、両方甲乙つけがたい良い本だと思います。</p> <p>甲乙つけがたいということでしたけれども、開隆堂のほうがSDGsの、いわゆる持続可能な社会というところに、ポイントを置かれていました。使いやすさとかいうところでは、どっちも高い評価はありました。</p>
<p>教育長</p>	<p>他にございませんか。</p> <p>それでは、次に小学校通常の学級使用教科書の保健体育についてご質問等ございませんか。</p>
<p>里内委員</p>	<p>どの会社も単元構成はよく似ていましたが、身近でできる運動が多く掲載されており、実生活に生かしやすいというところで、東京書籍のほうが良いと思いました。</p>
<p>教育部次長 (学校教育課担当)</p>	<p>児童生活場面からの発問を工夫されている観点から、東京書籍の評価が非常に高かったです。</p>
<p>教育長</p>	<p>全ての観点でオールAがついていますね。</p> <p>他にございませんか。</p> <p>それでは、次に小学校通常の学級使用教科書の外国語についてご質問等ございませんか。</p> <p>外国語はゆとりのある教科書構成であり、単元の中に外国圏の子どもたちの様子を散りばめられていて、彩色豊かで、様々なことが分かってくる良い教科書だなと感じておりました。</p> <p>自分のこと、地域、日本、世界とだんだん広がっていくような感じで教科書がつくられているという感じがしました。</p>
<p>福田委員</p>	<p>それは光村図書ですか。</p>
<p>教育長</p>	<p>はい、そうです。光村図書はどちらかという国語で有名な会社です。</p>
<p>福田委員</p>	<p>各単元が段階的に言語活動を繰り返しとありますが、どのように授業を進めるのですか。</p>

教育長	簡単なところから少しずつレベルを上げていくということです。
福田委員	スピーキングとライティングを繰り返す中で、スピーキングを主にもってくるということですか。
教育長	その様にうまくスピーキングを組み込んでいると思います。
福田委員	分かりました。
教育長	他にございませんか。 それでは、次に小学校通常の学級使用教科書の道徳についてご質問等ございませんか。
高倉委員	どの出版社もSDGsや多様性など最近のコンテンツを学年ごとにかみ砕いて載せており、高学年になるにつれてスマホに関するトラブルや警告を載せていた印象です。イラストの差ぐらいしか感じられませんでした。
教育長	日本文教出版は、対話的に話し合い活動で道徳的価値を見出していく傾向で、第二採択地区で選ばれることが多いです。
吉田委員	道徳はどの出版社も良いですね。道徳の時間はあまり取れないのかもしれませんが、時間を拡大して教科書も2冊に増やしても良いかと思えます。いじめ問題もありますし、道徳の本をしっかり読んで身につけた子どもたちを育てるのが一番大事なこともかもしれませんね。 また、地元の話題が入っているとさらに見やすく、選ばれる理由となるのかもしれませんね。
教育長	どの本にも良い読み物が多く入っており、少し涙ぐむこともありますので、子どもたちに読んでもらって、良い道徳の指導ができればと思います。 他にございませんか。 それでは、次に小学校特別支援学級の使用教科書についてご質問等ございませんか。手に取って見ていただきながらご意見をいただきましょうか。

教育部次長 (学校教育課担当)	福田委員がご覧になっている小学館の図鑑NEOは小学校と中学校両方で選ばれています。
教育長	小学校でもらって、中学校でまた新たにもらうということですね。
福田委員	同じ本が2冊になりますね。
教育長	それほど良かったということですかね。
教育部次長 (学校教育課担当)	そういうことですね。視覚的な部分が大切ですので、効果的な写真が多く入っていることもあり、評価が高かったです。
福田委員	無秩序で雑多になるよりは良いですね。
教育長	情報量が多過ぎると、不明瞭になってしまいますね。
福田委員	特に社会はそうですね。 また、小学校低学年に見た時と中学校になって読んだ時と見方が変わっているのが良いと思います。
里内委員	中学校の「はじめての日本のれきしえほん」は情報量が多いところがありますよね。
教育部次長 (学校教育課担当)	突き詰めるのが好きな子どもには良いと思います。どの時代も同じ観点で見られるという評価もありました。
里内委員	小学校も中学校も自分の興味のある分野は読み込める本が良いのでしょうかね。
福田委員	特別支援学級の教科書は楽しいですね。
教育長	それでは、全体を通して何か質問、ご意見等はございませんでしょうか。
福田委員	評価AとBと境界はどの程度でしょうか。

<p>教育部次長 (学校教育課担当)</p>	<p>それは教科によってやや違いますし、境界線が難しいところもあります。</p>
<p>教育長</p>	<p>調査委員長と各市から選出された調査委員全員がA評価で一致しないと、Aはなかなかつきませんでしたね。</p>
<p>福田委員</p>	<p>わかりました。</p>
<p>教育長</p>	<p>他にございませんか。 無いようでありますので、これで質疑を終わり『採決』を致します。 お諮りします。議第28号については、原案のとおり決することにご異議ございませんか。</p>
<p>各委員</p>	<p>【異議なしの声あり】</p>
<p>教育長</p>	<p>ご異議なしと認めます。 よって、本件は原案のとおり議決することに決しました。 事務局のほうで、他に審議事項はございませんか。</p>
<p>事務局</p>	<p>ございません。</p>
<p>教育長</p>	<p>これで審議事項を終わります。 これもちまして、本日の議事日程は全て終了致しました。 本日はこれにて閉会致します。ご苦労様でございました。</p> <p style="text-align: right;">[閉会 午後4時45分]</p>